

広島市立大学 科学教室

「広島市立大学 科学教室」は広島市立大学の教員と学生の有志による、小学生から高校生を対象とした科学教室です（教員2名、学生8名）。科学原理をテーマとして身近にある材料を使った工作や実験をとおして理科好きの子供を増やし、広島県の児童生徒の文化活動の振興ならびに将来の科学技術の振興に資することを目的としています。科学原理については中学校から大学レベルの内容についても学習します。

【テーマ】（令和5年度）



レモン電池



しゃぼん玉



ホバークラフト



人工イクラ

- ・「レモン電池」…レモンに銅と亜鉛の導線を刺すことで電池を作り、LEDを光らせたり電卓を動かす。電池の直列・並列、酸化・還元について学ぶ。小学校高学年以上。
- ・「しゃぼん玉」…形が変わったしゃぼん玉を作ったり、人が入れるしゃぼん玉で遊ぶ。表面張力について学ぶ。小学校低学年以上。
- ・「ホバークラフト」…カップ麺のカップとモーターを使ってホバークラフトを作る。パスカルの原理について学ぶ。小学校高学年以上。
- ・「人工イクラ」…きれいな色の魔法の水でイクラのようなものを作って遊ぶ。幼稚園以上。

【開催方法】

1教室あたりの授業時間は約90分、1日1～3教室開催することも可能です。定員は1教室あたり15～35人程度。学校では平日、公民館などでは休日開催します。

費用は基本的に無料ですが、別途材料費が必要な場合があります。

本学学生が学校や公民館などへ訪問、または児童・生徒に来学していただいて開催します。

来学していただいた場合は、研究室の見学会や学内の見学会も可能です。

共催：くらしか（東京工業大学同窓会 理科教室）／ 後援：広島市教育委員会

申込先：広島市立大学 社会連携センター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3-4-1

E-mail：office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

電話：082-830-1764

FAX：082-830-1555

科学教室の様子

広島市立八幡東小学校（佐伯区）、ホバークラフト教室、1組30人を4組同時に開催



講師の学生



オンラインで他のクラスに配信



協力して工作をする児童



休み時間に児童たちと歓談する女子学生



体育館で試走



人間しゃぼん玉



レモン電池



東広島市平岩まつり（人工イクラ）

令和4年度開催実績

広島市大塚公民館 ホバークラフト教室/5月21日（土）中学生4名
広島市大塚公民館 ホバークラフト教室/6月11日（土）小学生15名、保護者5名
広島市立五月が丘小学校 レモン電池教室/11月9日（水）5年生73名、PTA役員6名
広島市大塚公民館 レモン電池教室/3月12日（日）小学生24名、保護者4名
広島市大塚公民館 しゃぼん玉教室/3月12日（日）小学生24名、保護者12名
ジ アウトレット広島 ホバークラフト教室/3月25日（土）・26日（日）小学生120名
ジ アウトレット広島 レモン電池教室/3月25日（土）・26日（日）小中学生142名
ジ アウトレット広島 人工イクラ教室/3月25日（土）・26日（日）小中学生393名

計822名

参加者感想

- ・お兄さんやお姉さんがとてもわかりやすく教えてくれた。おもしろかったです。
- ・少し難しかったけど楽しかったです。また来たい。
- ・学校ではできないことだったのが良かったです。
- ・これから理科は今日の学習を活かして勉強していきたいです。
- ・習ったことが身近なところに使われていることに気づいた。

小中高校・公民館等からの申し込みをお待ちしています